

ワークショップ全体のふりかえり

【梓設計】

当初「アクティビティプレイス」をコンセプトに掲げたが、たくさんのアイデアをいただき、方向性が合っていることを確認できた。設計を通して想像を実現できそうなので、楽しんで使っていただきたい。

【日建設計CM】

3回を通じて想像が深まり、自分事としてまとまりの良いワークショップになった。参加者一人ひとりの中でも将来のまちへの期待感や参加する気持ちが膨らんできたのではないかと感じた。

【事務局からのメッセージ】

3回を通じて活発な意見交換をすることができました。参加者のみなさんから頂いたアイデアは設計者と共に形にしていきますが、まちづくりは新庁舎を建てて終わりではありません。みなさんにはまちに来てもらって、使ってもらって、交流を広げてもらいたい。事務局ではこれからも、市民参加による取り組みを企画していきます。また、お会いしましょう。

当日の様子

当日のグループワークの様子を掲載します。



▲Aグループの様子



▲Bグループの様子



▲Cグループの様子

参加者の声（アンケート結果より）

本ワークショップでは、毎回最後に参加者アンケートを実施しました。ここでは、寄せられたご意見の一部を紹介します。

GOOD TALK !!



まちづくりが好き
ワクワクが増した
にぎわいづくり
には市民の意識
も変わる必要が
あるのでは？

市民と行政が話
し合える場が増
えるといいな
イベントを企画・
主催してみたい

小中学生も誘っ
てみては？参加
者が少なかった
いろんな世代の
方と出会い、話せ
て良かった



第3回 にぎわいづくりワークショップ ワークショップふりかえり ニュース

■発行
知多市新庁舎建設室
■令和5年10月7日(土)
9:30~12:00
@知多市役所多目的会議室

朝倉駅周辺をにぎわいの都市拠点とするための取組みの一つとして、市役所庁舎の建替え事業が今年4月から本格的にスタートしました。新たなまちの顔となる市役所庁舎をテーマに朝倉駅周辺の『にぎわい』を市民と一緒に創っていくためのアイデアを建物の設計に取り入れることを目的にワークショップを開催しました。

第3回は、全体のまとめとして、これまでの意見交換を踏まえ、新しくなる庁舎のにぎわいについて図面を見ながら意見交換をするとともに、庁舎の建設時、完成後、そして更なる未来に参加者一人ひとりがどのように関わっていけるかを話し合いました。

こちらのニュースでは、当日の様子や意見交換のまとめをみなさまにお伝えします。

目標共有と話題提供

前回参加者から提案のあった多様なアクティビティを落とし込んだ図面（グループワーク成果に掲載）を見ながら、ふりかえりを行い、第3回の目標を共有しました。事務局からは、平成29年度に開催した市民ワークショップの結果を紹介し、参加者のアイデアに一定の共通事項があること、想定したにぎわいのイメージを実現するためには、将来の北街区の整備も視野に入れて、新庁舎周辺のにぎわいづくりを考えたいことを伝えました。

平成29年ワークショップ 『便利な駅前にぎわい空間』

<第2回>
市役所・朝倉でやってみたいこと
機能・設備、ルール

全てを駅前、市役所で実現するのではなく、
北街区でできること・北街区により適したことが
あるのでは？

⇒広域的な視点でにぎわいを実現

梓設計 設計コンセプト

市民の交流を育み、緑園都市を体現し、まちの活性化を先導する
「ちたアクティビティプレイス」

市民の交流を育む6つのにぎわいプレイス

- ・5階 展望テラス
- ・2階 市民交流スペース
- ・2階 テラス
- ・1階 市民交流スペース
- ・屋外広場
- ・来庁者用駐車場

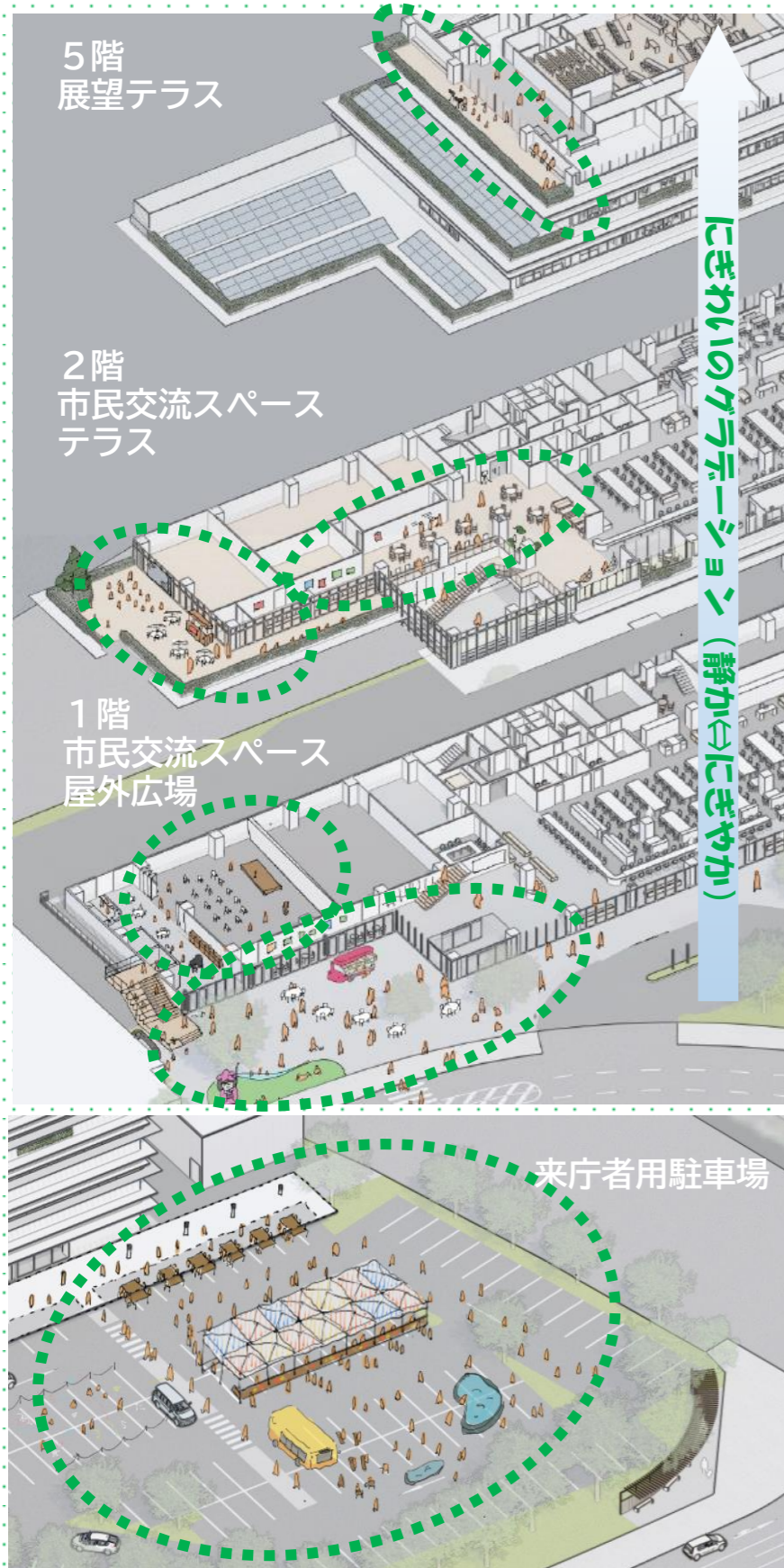
【GOAL】
これまでに出てきたアクティビティの
アイデアを踏まえ、各プレイスに生ま
れるにぎわいをストーリー化しよう！

グループワークの成果は
次のページへ



『みんなで創るにぎわいの種を共有しよう』

第1回の「行ってみたい場所」と第2回の「やってみたいこと」を踏まえて、図面をみながら「いつ、誰が、何を、どんなふうに」を考えながらアクティビティをストーリー化し、そこから連想される各プレイスのにぎわいのキーワードを話し合いました。



にぎわいワード

まったり、のんびり、ゆったり、
リラックス、ぼんやり

来庁者や職員が休憩したり、景色を見ながらのんびりしたり、夜間は天体観測などのイベントも

虹色、静かに頑張る、自分時間

ラウンジのような屋内には勉強する学生や社会人、子どもは遊びながら手続きが済むのを待っていて、いつも誰かがそこにいる
ガーデンテラスには、友達とお茶をしている人、走り回る子ども、往来する電車を眺めている人がそれぞれ自由な時間を過ごしている

トリプルええ、みんなふらっと

屋内の簡易キッチンでは1 day シェフが料理を振る舞い、広場に常設されたステージでは代わる代わる多様なイベントが行われている
ふらっと寄った人が SNS で紹介したくなる「ええもん」が集まる

市民が市民のために使える、
みんなのデートスポット

来庁者用駐車場が休日にはイベント会場に早変わり！定期的に開催される朝市やマルシェ、音楽フェスなどは朝倉駅前の新しい定番に

『みんなのにぎわいづくりアクションを集めよう』

本ワークショップは今回が最終ですが、新庁舎整備事業や朝倉駅周辺のにぎわいづくりはまだ始まったばかりです。全体のまとめとして、これから先一人ひとりがどのようにまちに関わっていけるかを考え、アクションカードに書きとめ、共有しました。



未来

- ・テラスや交流スペースでワーケーションしたい
- ・広場で子どもたち向けの職業体験イベントをしたい
- ・小さな子どもを見守る場をつくりたい
- ・芝生で音楽フェスをたのしみたい
- ・市の職員になって新庁舎で働きたい！ など

新庁舎開庁後

- ・駐車場で朝市やマルシェをしたい・参加したい
- ・知多市民の生涯が分かる暮らしの写真を展示したい
- ・2階テラスから子どもと電車をみたい
- ・5階テラスで一息つきたい
- ・本棚を作って読み聞かせをしたい など

いま(新庁舎完成まで)

- ・モノづくりワークショップ(知多木綿アートなど)
- ・クラウドファンディングで巨大梅子像を作る
- ・SNS(写真・動画)で知多市をアピール など

参加いただきありがとうございました!



にぎわいづくりワークショップの成果をまとめています

事務局では、3回のワークショップで参加者のみなさんからいただいたアイデアがどのように設計に反映されたか、また意見交換から見えてきたにぎわいづくりの方向性をとりまとめた資料を作成しています。今後ホームページ等で公表する予定です。